

野辺西普通科 新設は「適当」

県私立学校審議会

県私立学校審議会は31日、県庁で会議を開き、八戸学院野辺地西高校（野辺地町）の普通科の新設について「認可適当」と答申した。

同校は来春、五戸町の旧五戸高校跡地に移転し、八戸学院ひばり野西高校に名称を変更して開校する。普通科の入学定員は80人。スポーツ探究とグローバル探究の2コースを設ける。

普通科新設の理由について、同審議会事務局の県県民活躍推進課によると、少

子化などの影響で入学者数が減っている現状を受けて、生徒一人一人の進路実現に向けた取り組みの充実を図る狙いがあるという。

（相澤賢斉）